



APS企画展シリーズ: a piece of workのご案内

#14 柴川敏之展/SHIBAKAWA Toshiyuki: PLANET WALL

2009年6月21日(日)ー7月11日(土)

Open: 水ー土 12:00ー7:00pm

[初日の日曜と22日(月)も開廊]



青森県立美術館 展示風景 2008

写真: 末正真礼生

APS 企画展シリーズ “a piece of work” の第14回として、柴川敏之展: PLANET WALL を2009年6月21日(日)から7月11日(土)まで開催いたします。

柴川敏之は、2006年の APS での個展以降、佐倉市美術館、京都造形芸術大学、青森県立美術館、高知県立美術館など、日本各地において精力的に個展及びワークショップ活動を行ってきました。

一貫して「現在の社会が41世紀に発掘されたとしたら」というテーマで制作発表を続けてきた柴川の、3年ぶりの東京での個展をご高覧いただきたくご案内申し上げます。つきましては、貴誌媒体におきまして、ご取材、ご掲載を何卒よろしくお願い申し上げます。

企画: 南平妙子



柴川敏之について

柴川敏之は「2000年後の41世紀に、我々の現代社会が“化石”として発掘されたとしたら？」という壮大なテーマで、1995年頃からインスタレーションの制作・発表を続けている。もともと平面作品から活動を始めた柴川は、油彩で古い建築物をモチーフに制作していた時期もあり、また、2005年には VOCA 展に選ばれるなど、平面による表現も高く評価されている。

柴川は、私たちが日常で使っている物が41世紀に「化石」として発掘されたと想定した作品を制作し、これらを様々な空間に配置して2000年後の世界を作り上げている。「化石」作品は、土・砂・貝殻等で作った独自の絵の具を、身近なものたちに平面を描くように20層も丹念に塗り重ね、本物と見まがうほどの完成度にまで仕上げる。平面の追究によって得た表現力と立体とを融合させた独創的な展示により、柴川は観る者を視覚的な美しさから、過去、未来、そして現在、と時代の交錯する世界へと誘う。

「化石」の舞台は、広島県立歴史博物館（日本のポンペイと言われる草戸千軒町遺跡の出土品とのコラボレーション）であったり、尾道の町並みと商店街、被爆建物である旧日本銀行広島支店、佐倉市立美術館と商店街、高知県立美術館（及び県内15施設）、そして青森県立美術館と三内丸山遺跡であったりと、様々である。このような歴史の横断の場を作り、「2000年後を考えることは、現在を考えることである」という理念に基づいて、意欲的に制作発表を続けている。

2006年、APS で開催した個展では、昭和7年に建った”奥野ビル” を、2000年後の洞窟に見立て、建物全体を来場者に体感してもらった。今展の「PLANET WALL」は、APS の小さな空間自体を「2000年後の洞窟」とし、化石となった今世紀の様々な日用品による構成で、41世紀に発掘された“現代文明の地層”をインスタレーションとしてみせる。また、そこには過去・現在・未来を生きる「2000年後の龍」がどこかに潜んでいるらしい。

本展を通して、2000年後の未来の視点で現代社会と向き合い、今後の方向性を探る機会になれば幸いである。

展覧会概要

展示作品： ミックスメディア/インスタレーション
開催期間： 2009年6月21日(日)―7月11日(土)
開廊日： 水曜―土曜 **(ただし、初日の日曜と22日の月曜は開廊)**
休廊日： 日曜―火曜
時間： 12:00―7:00pm
会場： a piece of space APS (ア・ピース・オブ・スペース アプス)
〒104-0061 中央区銀座1-9-8 奥野ビル 511号室
Tel/Fax: 03-3567-4330
Email: info@ a-piece-of-space.com
URL: www.a-piece-of-space.com
柴川敏之公式サイト: <http://web.mac.com/shibaka/>

本展についてのお問い合わせ及び写真資料のご請求は上記、南平までお願い申し上げます。



PLANET MUSEUM☆PROJECT
高知県立美術館
2008



TRAVELER
京都造形芸術大学 芸術館
2007



PLANET SANNAI
青森県立美術館+三内丸山遺跡
2008



柴川敏之 略歴

- 1966 アルベルト・ジャコメッティの命日に大阪府で生まれる（香川県出身）
- 1991 広島大学大学院修了
- 1997 文部省在外研究員としてイタリアに滞在（ミラノ国立ブレラ美術学校）
- 2002 文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)にてベルリン・ロンドン等を調査
- 2006 エネルギア美術賞受賞／財団法人エネルギア文化・スポーツ財団

主な個展・アートプロジェクト（2001年以降）

- 2008 2000年後の未来遺跡／青森県立美術館、三内丸山遺跡他（青森）
- 2008 2000年後の美術館☆プロジェクト／高知県立美術館他（高知）
- 2007 TRAVELER：縄文土器と美術家 柴川敏之の世界／京都造形芸術大学芸術館（京都）
- 2007 2000年後のタイムカプセル／鶴岡アートフォーラム（山形）
- 2006 PLANET STREET／佐倉市立美術館，栄町，京成佐倉駅（千葉）
- 2006 龍の道：2000年後の龍の行方／千光寺道，尾道市商店街および小学校他（広島）
- 2006 PLANET PIECES／a piece of space APS、巷房階段下他（東京）
- 2005 未来美術館へ行こう！ 柴川敏之展／奈義町現代美術館（岡山）
- 2004 アート・ネットワーク 柴川敏之展／ふくやま美術館（広島）
- 2003 2000年後の冒険ミュージアム／広島県立歴史博物館（広島）
- 2001 今日の作家シリーズ：PLANET CIRCLE／大阪府立現代美術センター（大阪）

主なグループ展（2000年以降）

- 2009 相撲ーオーラ展（予定）／十和田市現代美術館（青森）＊アートディレクター・出品作家
- 2007 おもちゃの今〜未来展 藤浩志と柴川敏之／篠山チルドレンズミュージアム他（兵庫）
- 2006 TAMA VIVANT 2006「今、リズムが重なる」／多摩美術大学（東京）
- 2006 さわって楽しむ現代美術展／浜田市世界こども美術館（島根）
- 2005 VOCA 展／上野の森美術館（東京）
- 2002 ヒロシマアートドキュメント 2002／旧日本銀行広島支店（広島）
- 2000 龍の國・尾道 〜その象徴と造形／尾道市立美術館（広島）

主なワークショップ（2003年以降）

- 2007 2000年後の部屋をつくろう！／伊丹市立美術館（兵庫）
- 2007 2000年後のスタンドグラスをつくろう！／倉敷市立美術館（岡山）
- 2005 2000年後の風景をつくろう!!／丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
- 2003 現代を版画にしよう！ - ミロに挑戦 / 成羽町美術館（岡山）
- 2003 現代を版画にしよう！ - 棟方志功に挑戦 / ひろしま美術館（広島）